

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 静岡市立 玉川 中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒 421-2223
静岡県静岡市葵区落合840番地

E-mail : tamakawa-j@shizuoka.ednet.jp

Website : http://www.tamakawa-j.shizuoka.ednet.jp/

児童生徒数：男子 9 名 女子 9 名 合計 18 名
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか (地域産業・文化)

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容につ
いては、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

- 1 玉川太鼓（和太鼓）の演奏活動

自治的な持続可能な活動となるような指導をもとに練習や演奏会を進めてきた。

(1) 演奏活動の拡大

- ・学校内の発表は新入生も含めて5月の茶摘み
歓迎太鼓から始まり、玉川中学校学習発表会（11月）、静岡市立小・中学校音楽学習交流会（11月 市民文化会館）井川中学校との交流学习（11月）において実施した。
- ・施設訪問（特別養護老人ホーム「カリタス21」）
地域行事として玉川大運動会（9月地区・小学校
・中学校の合同開催）や玉川トレイルズ in しずおか前
夜祭（10月）で演奏した。他に市内神社での演奏
（4月）や賤機都市山村交流センター「安倍ごころ」
で発表し、好評価を得た。
- (2) 学校 HP への動画掲載の開始（7月老人ホーム・
9月玉川大運動会での演奏）。
- (3) 技術向上への練習
- ・新しい曲を準備し（指導担当者の作曲）、打楽器
の専門講師による指導（6月・12月・2月）をうけ、
技術の向上と地域への還元を目指した。



2 茶の生産活動

茶の栽培を通して、地域産業への理解を深め、働くことの意義や大切さを学んだ。

(1) 茶の栽培と記録

- ・4月当初より観察記録などを取り、栽培計画に生
生かし、施肥を行った。（4月）
- ・遅霜の被害があり、被害防止拡大への寒冷紗設
置を行った。（5月）
- ・茶の生育に合わせて2回に分けて茶摘みを実施し、
学校応援団を含めた保護者の協力を受けて収穫し、
袋詰め作業を行い、栽培の成果を実感した。さら
に夏には施肥や草取りなどを実施し、生徒による
茶の栽培をすすめた。



3 体験学習と一人一テーマの個別探究

総合的な学習の時間を利用して、地域産業や職場体験、さらに将来を見通しての
テーマ学習を個々に進めた。

(1) 地域産業体験学習

- ・1年生は「地域産業体験学習（5月）」を3日
間実施し、働くことへの認識を高め、地域産業
への理解を深め、地域とのつながりを持つ機会
となった。

(2) 「職場体験学習」

- ・2年生は「職場体験学習を（5月）」を3日間実
施し、都市部での職場体験を通して、働くこと
の大切さや厳しさ、社会人としてのルールやマ
ナーを学んだ。



(3) 「日本文化理解のための修学旅行（5月）」

- ・3年生は修学旅行を通して、日本文化を理解するとともに、社会とのつながり
を意識し、身につけた社会性を実践する場となった。

(4) 一人一テーマの個別研究

- ・各学年の体験学習や職業選択をふまえた個別のテーマ学習をすすめ、学習発表

でその成果を発表し、冊子にまとめた。（地域産業・伝統文化・地域の特性にかかわるものなども含め、個別の追究ができた。）

（２）活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）